

2006年度

消費者問題ネットワークしずおか・第2回幹事会議事録

◇日 時：2006年11月6日（月）13：30～15：30

◇会 場：司法書士会館

◇出席者 色川卓男代表、佐藤エイ子副代表、小野裕子事務局長、高野晃幹事、
八木衛幹事、古橋清二監事
オブザーバー 小澤吉徳氏（県司法書士会相談事業部員）、矢部修（事務局）

◇議題

1. 報告承認事項

（1）第1回幹事会議事録の承認

*事務局より提案され承認された。

（2）この間の個人会員入会の承認

*名簿の確認をし、承認された。

2. 検討確認事項

（1）調査活動

①消費者行政実態調査について

*色川代表より、調査票は42市町全てから回収でき、インタビューも25程度すすみ、11月中に調査を終了しテープ起こし等の後、12月でデータ分析を完了させたい旨の報告がされた。調査費用は昼食代を含まない交通費実費をネットで負担することが確認された。

②消費者行動調査アンケートについて

*色川代表より、各団体から集まったアンケートは、11月中にデータプリントを終了させ、12月から分析に入る予定で進めていることが報告された。

（2）「消費者フェスタ」について

*佐藤副代表から“しずおか市消費者協会”で準備をすすめている「消費者フェスタ」の概要説明がされた。開催目的等から考えて、今回のフェスタは“ネットワークしずおか”としては対応せず、県生協連とコープしずおかが対応することとした。

3. 報告事項

（1）行政へのロビー活動

①静岡市消費者保護条例の改正に向けた動き

*色川代表より、条例に消費者基本計画を盛り込むべきとした提言書を、10/5に市長宛に提出したことが報告された。今後、条文に前文を付けて2月議会に諮り、3月には審議会を立ち上げる予定であることも合わせて報告された。

②来年4月から政令指定都市となる浜松市の情報収集について

*浜松市の消費者行政の情報交換をした。古橋監事から相談件数の調査を検討してみる旨の提案がされ、色川代表からは行政調査のデータ分析結果を見てから浜松市に対して提言書を出していきたい旨の提案がされた。

（2）加入の促進について

①団体加入・個人加入の促進状況

*9/11に小野事務局長と矢部事務局で、県消団連に団体加入のお願いに行ったが、県

消団連理事会(10/11)での検討結果は、ネットワークしずおかの活動が全県単位に広がっていない為、今回は見送りとなった事が報告された。

(3) 広報について

①簡易版パンフレットについて

*加入促進用にFAXで送ることも考え、申込用紙や会費の振込先も掲載した方が良いとの提案がされた。

②ホームページの準備状況

*高野幹事より、コープしずおかの広報担当に援助要請をし、HPの立ちあげをすすめる旨の提案がされた。

③会報について

*色川代表から、11月中に会報企画案を幹事会メンバーに提案し、了承を取った上で今年中に出したい旨の提案がされた。

4. 情報交換

(1)「消費者機構日本」からの提案

磯辺事務局長より、消費者機構日本での団体正会員制度の検討状況が報告され、当ネットワークに対し、新たに設置する「団体正会員B」への提案がされ、意見交換した。色川代表より、将来的にはこのような段階まで行ければ良いが、今は実績を作り、体制も含め人を集める段階であり、今後もお互い情報交換を進めていきたいことが話された。

(2) 各団体から

小澤氏より、クレ・サラ県民会議からの報告として、貸金業法等改正法案の内容として金利の猶予期間などについての情報提供がされた。

5. 次回幹事会の日程が下記のように確認された。

日時：2007年1月22日(月) 13:30~15:30

会場：司法書士会館